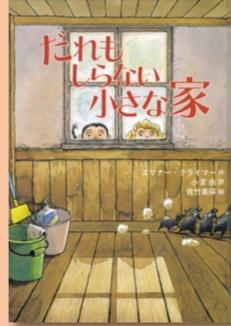
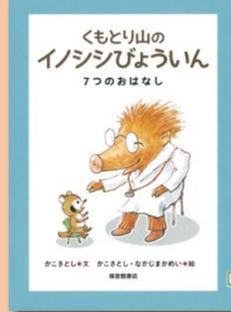


このマークは本の  
むずかしさをあらわしています。



**だれもしらない小さな家**  
エリナー・クライマー/作  
小宮由/訳 佐竹美保/絵  
岩波書店  
大きなマンションにはさまれた、からっぽの小さな家。アリスとジェーンは、学校のかえりにその家の中をよくのぞいていましたが、ある日、ドアノブをまわしてみると……。



**くもとり山のイノシシびょういん**  
7つのおはなし  
かこさとし/文  
かこさとし・ななじまかめい/絵  
福音館書店  
くもとり山にあるびょういんのイノシシ先生は、大きなからだでこわいかおですが、やさしくてうでのよいおしやさんです。きょうもけものや虫たちがつぎつぎやってきます。



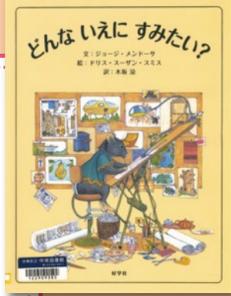
**ひがたはたからばこ**  
青いカニみつけた  
よしのゆうすけ/写真・文  
徳間書店  
しおがひくとあらわれる「ひがた」。どろの地面をよく見てみると、たくさんいきものがくらしています。ふしぎなせかいをのぞいてみよう。



**サクラ**  
はる なつ あき ふゆ  
おくやまひさし/作  
はるなつ出版  
おくやまひさし/作  
はるなつ出版  
春になるときれいな花を咲かせるサクラ。花が散ったらサクラの枝や葉はどうなっているのかな？ サクラの木の1年をじっくり見てみよう！



**へんてこもりにいこうよ**  
たかどのほうこ/作 絵  
借成社  
(へんてこもりのはなし1)  
ようちえんのなかよし四にんぐみが、へんてこもりでどうぶつとりりをすることにしました。「まるほ!」と、いないどうぶつのなまえをいったら、へんなこえがして……。



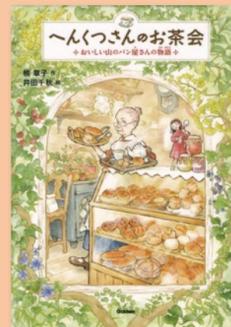
**どんな いえに すみたい?**  
ジョージ・メンドーサ/文  
ドリス・スーザン・スミス/絵 木坂涼/訳  
好学社  
ねずみのヘンリエッタは、けんちくか。いえをつくるげいじゅつかです。おきゃくさまは、もぐら、くま、かえる、ほかにいます。おもしろくてすてきないえをみてみよう。



**お山のライチョウ**  
戸塚学/写真・文  
小宮輝之/監修  
借成社  
高山にすむめずらしい鳥・ライチョウ。絶滅の危機からライチョウを守るための活動は、上野動物園でもおこなわれているよ。写真とともにライチョウのくらしを見てみよう。



**ウマと話すための7つのひみつ**  
河田棧/文と絵  
借成社  
ウマどうしだけにつづることは「馬語」。人のなかにも馬語がわかる人がいるようです。あなたはいくつわかるようになるかな？



**へんくつさんのお茶会**  
おいしい山のパン屋さんの物語  
楠章子/作  
井田千秋/絵  
学研プラス  
へんくつさんは、パン屋のおばあさんです。ふあいそうで気むずかしいけれど、パンはとってもおいしいんです。お店には、人間だけでなく森の動物や小人もやってきます。



**バスが来ましたよ**  
由美村嬉々/文  
松本春野/絵  
アリス館  
病気で目が見えなくなってしまった私は、白杖をもちバスにのって仕事場の市役所に通っています。ある朝「バスが来ましたよ」という、小さなかわいい声がかえってきて……。



**水族館**  
いきものとひとのいちにち  
ほりかわあやこ/さく  
福音館書店  
水族館にいるいきものと、そこではたらく人たちの1日を見てみよう。水族館の裏がわを知りつつ、はたらく人たちがどんなふうにいるものとすごしているかよくわかるよ。



**ふしぎなメリーゴーラウンド**  
リーザマリー・ブルーム/作  
はたさやわうこ/訳  
こやまこい/絵  
徳間書店  
木ぼりの動物のメリーゴーラウンドは移動遊園地で大人気。じつは、この動物たちにはひみつがあつて、夜になるとエサを食べておしゃべりをするのです。ところがある日……。



**病院図書館の青と空**  
令文ヒロ子/著  
講談社  
本を読むのが好きな小五の空花は、入院中に不思議な体験をします。病院図書館で手に取った本のさし絵のはしから現れた女の子に手を引ばられ、気がつくまで本の中に!?



**恐竜教室**  
真鍋先生の恐竜教室  
真鍋真/著  
岩波書店  
恐竜の目や耳はどこにある？ 前あしや後ろあしはどうやって動いたの？ 恐竜の体のパーツに注目して、恐竜がどのような生き物なのか探ってみよう！



**おもちや屋のねこ**  
リンダ・ニューベリー/作  
田中薫子/訳 くらはしれい/絵  
徳間書店  
ハティの大おじさんのおもちや屋さんに、ある日どこからかやってきたねこ。そのねこがいるようになってから、ふしぎとおもちやがよく売れるようになって……。



**キッチンラボ**  
どうしてそうなる？  
実験レシピ  
調味料編  
さとうの量でふくら&ぎっしり  
カップケーキ  
露久保美夏/著  
借成社  
さとうを入れるとあまくなる……だけじゃない! 塩、さとう、酢など身近な調味料のいろいろなたらきがわかる実験レシピ集。実際に作って、食べて、感じてみよう。



**野鳥のレストラン**  
森下英美子/文  
新聞孝/写真  
少年写真新聞社  
鳥たちはふだん、どこでどんなものを食べているのでしょうか？ 花のみつや草木の実、虫など……。あちこちにある野鳥のレストランの様子を、写真で紹介しています。



**サバンナで野生動物を守る**  
沢田俊子/文  
講談社  
野生動物のリアルをライブ配信! サファリガイドのゆかささんが、リアルなサバンナを紹介します。そこには悲しい現実もあって……。



**ジョージと秘密のメリッサ**  
アレックス・ジーノ/作  
島村浩子/訳  
借成社  
ジョージは10歳。体は男の子ですが、自分は女の子だと感じています。クラス劇で女の子の役のオーディションを受けますが、男の子だという理由で落ちてしまい……。



**色の図鑑**  
色のおひみつがすべてわかる!  
インゲスター/著  
あかひつこ/監修  
KADOKAWA  
どうして青の道路標識が青の理由を知っていますか？ ミカンの入ったネットが赤い理由は？ この本には色のひみつが詰まっています。



**おおじさんのまちかど図書館**  
ウマ・クリシュナスワミー/作  
長友恵子/訳 川原瑞丸/絵  
フレーベル館  
本おじさんのまちかど図書館はぴったり日にぴったりの本を選んでくれる最高の図書館! ところが、だれかからの苦情で本おじさんは図書館を続けられなくなってしまい……。



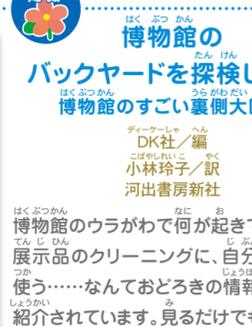
**博物館のバックヤードを**  
探検しよう!  
DK社/編  
小林玲子/訳  
河出書房新社  
博物館のウラガワで何が起きている!? 展示品のクリーニングに、自分のだ液を使う……なんておどろきの情報が写真で紹介されています。見るだけでも大満足!!



**勇気を出して、はじめての一步**  
本田有明/作  
ゆうこ/絵  
小峰書店  
ひととちがっているってことは「個性」ってやつだね。けど、ちがっている仲間はずれにされたりもする……。個性的なメンバーがちがいを受け入れながら成長していくお話。



**アマゾン川**  
熱帯雨林・生命の源  
サングマ・フランシス/文  
ロモロ・ディポリト/絵 ゆらしょうこ/訳  
徳間書店  
アマゾン川は、1日に海に流れこむ水の量と流域の広さが世界一。川のつくりや自然、人びとやそこに生きる命とゆたかさ、かけがえのなさを、鮮やかな絵で紹介しています。



**博物館のバックヤードを**  
探検しよう!  
DK社/編  
小林玲子/訳  
河出書房新社  
博物館のウラガワで何が起きている!? 展示品のクリーニングに、自分のだ液を使う……なんておどろきの情報が写真で紹介されています。見るだけでも大満足!!